

3

1 図書館運営方針

(2) 平成31年度重点目標 (3) 平成31年度図書の整備方針

(2) 平成31年度重点目標

第2次和光市図書館サービス計画及び第3次子ども読書活動推進計画に基づき、図書館資料の提供をとおして市民の読書の推進を図り、地域の課題解決を支援する情報拠点としての役割を担います。また、本に関わるボランティアの育成・支援により、本の楽しさを広めます。

平成31年度の重点目標は、平成30年度に引き続き、第2次和光市図書館サービス計画に掲載している下記重点プランのとおりとします。

- ① 小・中学校における取組への支援
- ② ヤングアダルトコーナー等の充実
- ③ 中高生向け講座の実施
- ③ 障害者等に応じたサービスの充実
- ④ アクティブシニア向けのサービスの充実
- ⑤ 市内の機関（国等）や企業、医療機関等との連携
- ⑥ 図書館ボランティアとの育成・支援、連携

なお、平成31年度教育行政の基本目標と重点施策において、「子どもの読書活動を推進するため、小中学校図書館との連携を図る」としていることから、下新倉分館において、下新倉小学校との相互利用を推進します。

また、分館が開館して3年が経過し、入館者数及び貸出冊数の増加のための更なる集客に努めます。

本館においては、開館から30年以上が経過していることから、老朽化している箇所についての修繕等を行い、快適な読書環境を整えるとともに、分館との連携を密に行うことにより、中央館としての役割を担います。

さらに、本館・分館共に、職員のスキルアップを推進することにより、サービスの質の向上を図り、市民の課題解決に役立つ図書館を目指します。

(3) 平成31年度図書の整備方針

図書資料（図書・雑誌）の購入については、「和光市図書館資料収集方針」・「和光市図書館地域資料収集方針」に基づき、利用者層（年齢・性別）や図書館に所蔵している蔵書構成、地域性、利用者のニーズを考慮して、基本となる資料の充実及びバランスのとれた収集に努め、従来の資料収集方針の大幅な変更はしないが、複本の購入数を緩和していくことで読みたい本のある図書館、それとともに市民の生活に役立つ図書館という課題の解決に資する資料を選択し、職員による選書会議において購入を決定します。

分館については、

平成30年度末の現在で収容率約90%（分館の収容蔵書可能冊数4万冊へ）に達しています。引き続き、収容可能冊数を増やしていきます。

本館は、約18万冊ぐらいで、新しい資料と入れ替え、閉架書庫の保管冊数の限界があることから、ほぼこの冊数で推移していきます。

4

1 図書館運営方針

(3) 平成31年度図書の整備方針

【平成31年度当初予算】

(1) 図書（4, 150冊）

- | | |
|---------------|-------------|
| ① 一般書 | 1, 800冊（予定） |
| ② ビジネス支援 | 120冊（予定） |
| ③ 子育て支援 | 90冊（予定） |
| ④ YA（ヤングアダルト） | 300冊（予定） |
| ⑤ IT | 40冊（予定） |
| ⑥ 医療・闘病記 | 150冊（予定） |
| ⑦ 大活字 | 50冊（予定） |
| ⑧ 児童書 | 1, 600冊（予定） |

(2) 視聴覚資料（98点）

- | | |
|--------------------|---------|
| ① CD | 50点（予定） |
| ② DVD | 46点（予定） |
| ③ 障害者向け視聴覚資料（デイジー） | 2点（予定） |

(3) 雑誌（215種類）

- | | |
|--------------|---------------|
| ① 一般雑誌 | 197種類（育児雑誌含む） |
| ② 障害者サービス用雑誌 | 5種類 |
| ③ 寄贈雑誌 | 13種類 |

《下新倉分館》

(1) 図書 5, 200冊（新規）

(2) 視聴覚資料 音楽配信システム「ナクソス」設置

(3) 雑誌 135種類

(4) その他 インターネット辞書・辞典検索サービス「ジャパンナレッジ」設置